

進展型小細胞肺癌での免疫チェックポイント阻害薬の二次治療への影響（呼吸器内科）

臨床研究の名称 進展型小細胞肺癌での免疫チェックポイント阻害薬の二次治療への影響

研究責任者の所属・氏名 呼吸器内科 医師 川辺 梨恵

研究の概要 【目的】非小細胞肺癌では免疫チェックポイント阻害薬(ICI)後の殺細胞性抗癌剤の効果が増強される報告がある.小細胞肺癌では同様のことが起こるかは定かではない.

【対象患者】当科において2019年8月1日から2023年12月31日までに進展型小細胞肺癌と診断されてICIを使用した患者さま.

比較対象として進展型小細胞肺癌に免疫チェックポイント阻害薬が承認される以前の2016年1月から2019年7月までに進展型小細胞肺癌と診断され治療が開始された免疫チェックポイント阻害薬が使用できるステータスにあった患者さま.

【研究期間】臨床倫理委員会承認後から2026年9月30日まで

【方法】2019年8月1日から2023年12月31日までに進展型小細胞肺癌と診断されて治療開始した患者さまのうち,免疫チェックポイント阻害薬を併用した患者さまと2016年1月から2019年7月までに進展型小細胞肺癌と診断され治療が開始された免疫チェックポイント阻害薬が使用できるステータスにあった患者さまを抽出し,傾向スコアマッチングを行い,両群でのOSを検証する.また二次治療に移行できた両群のPFSを評価し免疫チェックポイント阻害薬が二次治療に影響を与えているかを検証する.

【使用する情報】年齢,性別,PS,喫煙歴,治療薬剤,画像,血液検査所見,肺機能検査等

【個人情報の取り扱い】本研究で取り扱うすべての臨床情報は名前や住所など患者様個人を特定できる情報を除き,院外へ持ち出すことはなく管理するため情報が外に漏れることはありません.また,研究結果を学会や論文などで報告する場合も,報告内容に個人が特定できる情報は一切含みません.もし患者様より情報提供を拒否する申し出があった場合には速やかに研究利用対象から外させていただきます.ただし,研究結果を報告した後の申し出については対応しかねる場合があります.

問い合わせ先 呼吸器内科 医師 川辺 梨恵

〒330-8553 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5

さいたま赤十字病院

電話番号 048-852-1111 (代表)